

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年1月12日〔当初、無期限〕まで(2002年1月18日設定)	
運用方針	マザーファンドを通じて、高格付けの米ドル建ての公社債に分散投資を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの運用は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	USボンドマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書 (全体版)

[繰上償還]
三菱UFJ
米国債券インカムオープン

愛称：夢咲月

信託終了日：2023年1月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「三菱UFJ 米国債券インカムオープン」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、1月12日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近13期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債組入比率	債券先物比率	純資産額	
		税金	分配	騰落率				
	円 銭	円	金	騰 落	率	率	率	
115期(2021年3月8日)	6,520		50		2.0	93.3	9.6	2,157
116期(2021年5月10日)	6,518		50		0.7	92.9	7.4	2,097
117期(2021年7月8日)	6,680		30		2.9	94.4	4.6	2,113
118期(2021年9月8日)	6,623		30		△0.4	93.8	1.3	2,045
119期(2021年11月8日)	6,781		30		2.8	93.4	2.8	2,036
120期(2022年1月11日)	6,707		30		△0.6	94.0	2.5	1,943
121期(2022年3月8日)	6,579		30		△1.5	93.6	△1.8	1,833
122期(2022年5月9日)	6,910		30		5.5	93.3	△4.7	1,855
123期(2022年7月8日)	7,180		30		4.3	94.2	△1.9	1,884
124期(2022年9月8日)	7,498		30		4.8	94.2	△1.3	1,942
125期(2022年11月8日)	7,147		30		△4.3	93.5	△7.8	1,747
126期(2023年1月10日)	6,815		0		△4.6	—	—	1,522
(償還時)	(償還価額)							
127期(2023年1月12日)	6,814.25		—		△0.0	—	—	1,521

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		債組入比率	債券先物比率
		騰 落	率		
第127期	(期首) 2023年1月10日	円 銭	%	%	%
		6,815	—	—	—
	(償還時) 2023年1月12日	(償還価額)			
		6,814.25	△0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第127期：2002年1月18日～2023年1月12日

▶ 設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首 10,000円

第127期末 6,814.25円

既払分配金 6,671円

騰落率 68.8%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ68.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

米国の長期金利が低下したことや、債券利子収入を享受したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

第1期～第127期：2002年1月18日～2023年1月12日

投資環境について

▶ 債券市況

設定来の米国の長期金利は低下しました。設定時から2020年頃にかけて、中東情勢の緊迫化や米サブプライムローン（信用力の低い個人向け住宅ローン）問題に端を発した世界的な株価の急落、ギリシャをはじめとした一部ユーロ加盟国の財政赤字問題、米中貿易摩擦をめぐる不透明感、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に、米国の長期金利は低下基調で推移しました。

2021年以降、米バイデン新政権による追加の経済対策や新型コロナウイルスのワクチン普及による景気回復期待の高まり、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた世界的な商品価格の上昇などにより急激にインフレが高まったことなどから、長期金利は上昇に転じたものの、設定来で長期金利は低下しました。

▶ 為替市況

設定来の米ドル円相場は概ね横ばいとなりました。

設定時から2012年頃までは、米国景気の後退観測などを背景とした米ドル安圧力のほか、米サブプライムローン問題や一部ユーロ加盟国の財政赤字問題などに端を発した「質への逃避」による円高圧力により、米ドル円相場は下落基調で推移しました。

2012年後半以降、日銀の追加金融緩和などを受けて米ドル円相場は上昇基調に転じ、2022年には、インフレ抑制のために積極的に金融引き締めを行う米連邦準備制度理事会（F R B）と金融緩和を維持する日銀の金融政策に対する姿勢の違いが意識され、米ドルは対円で大幅に上昇しました。2022年末以降、日銀の金融緩和政策の修正を受けて円高・米ドル安が急速に進む展開となったものの、設定来では米ドル円相場は概ね横ばいの水準となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 米国債券インカムオープン

信託期間を通して、USボンドマザーファンド受益証券への投資を通じて、米ドル建ての公社債を高位に組み入れた運用を行いました。

最終作成期（2023年1月11日～信託終了日）は、信託終了日にかけてマザーファンドの償還金を受領しました。

▶ USボンドマザーファンド

信託期間を通して、ファンドのデュレーション（平均回収期間や金利感応度）については、抑制的からほぼ中立的な投資スタンスで臨み、市況に応じて機動的に対応しました。

債券種別（セクター）配分については、市場対比で国債や住宅ローン債権を担保としたモーゲージ証券（RMBS）を消極的なスタンスとしました。また、市場対比で事業債はファンダメンタルズの面から魅力的な投資対象であり、緩和的な金融環境が継続する中、相対的に利回りが高い事業債には引き続き根強い需要があるとの考えから、積極的な投資スタンスとしました。

前期の2022年12月14日以降、繰上償還に向けて保有資産の売却および資金化を行ったことから、最終作成期（2023年1月11日～信託終了日）は、日本円の保有となりました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第2期は67円、第3期は62円、第4期は60円、第5期は58円、第6期は56円、第7期は54円、第8期は55円、第9期は54円、第10期から第12期は各57円、第13期は58円、第14期は60円、第15期は58円、第16期は63円、第17期は60円、第18期から第20期は各65円、第21期から第22期は各70円、第23期から第32期は各75円、第33期から第35期は各80円、第36期は75円、第37期は70円、第38期は65円、第39期から第41期は各60円、第42期から第116期は各50円、第117期から第125期は各30円の分配とし、その他の期につきましては、見送りとさせていただきます。

信託期間中、累計で6,671円の分配を行わせていただきました。

▶ 償還価額

▶ 三菱UFJ 米国債券インカムオープン

償還価額は、6,814円25銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2023年1月11日～2023年1月12日

1万口当たりの費用明細

項目	第127期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	0	0.006	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(0)	(0.003)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.003)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.000)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.000	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	0	0.006	

作成期中の平均基準価額は、6,814円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

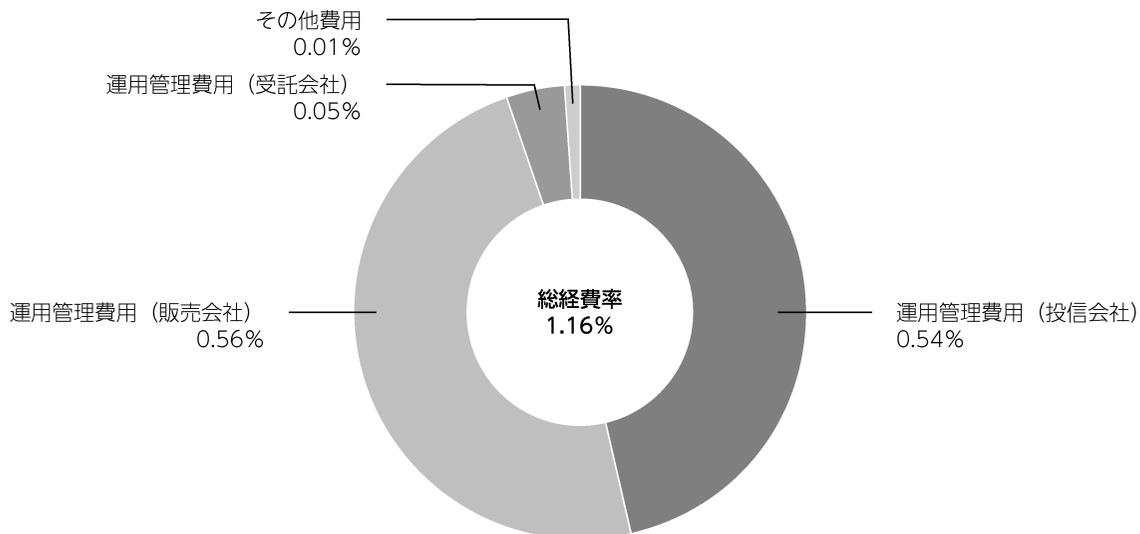
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.16%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月11日～2023年1月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第127期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
USボンドマザーファンド		—	—	718,924	1,515,676

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月11日～2023年1月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月12日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第126期末	
		口 数	金 額
		千口	千円
USボンドマザーファンド		718,924	

○投資信託財産の構成

(2023年1月12日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,522,694	% 100.0
投資信託財産総額	1,522,694	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時
	2023年1月12日現在
	円
(A) 資産	1,522,694,805
コール・ローン等	1,522,694,805
(B) 負債	819,066
未払解約金	721,429
未払信託報酬	96,344
未払利息	937
その他未払費用	356
(C) 純資産総額(A-B)	1,521,875,739
元本	2,233,371,371
償還差損金	△ 711,495,632
(D) 受益権総口数	2,233,371,371口
1万口当たり償還価額(C/D)	6,814円25銭

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 2,234,433,078円
 作成期中追加設定元本額 0円
 作成期中一部解約元本額 1,061,707円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.681425円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は711,495,632円です。

- ③「USボンドマザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額	
150億円未満の部分	年10,000分の30
150億円以上300億円未満の部分	年10,000分の25
300億円以上600億円未満の部分	年10,000分の20
600億円以上の部分	年10,000分の15

○損益の状況

項 目	第127期
	2023年1月11日～ 2023年1月12日
	円
(A) 配当等収益	△ 942
支払利息	△ 942
(B) 有価証券売買損益	△ 32,532
売買益	△ 26
売買損	△ 32,506
(C) 信託報酬等	△ 96,700
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 130,174
(E) 前期繰越損益金	△326,603,732
(F) 追加信託差損益金	△384,761,726
(配当等相当額)	(90,135,499)
(売買損益相当額)	(△474,897,225)
償還差損金(D+E+F)	△711,495,632

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2002年1月18日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年1月12日			資産総額	1,522,694,805円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	819,066円	
				純資産総額	1,521,875,739円	
受益権口数	3,968,448,246口	2,233,371,371口	△1,735,076,875口	受益権口数	2,233,371,371口	
元本額	3,968,448,246円	2,233,371,371円	△1,735,076,875円	1万円当たり償還金	6,814円25銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第67期	10,969,881,040円	7,570,537,635円	6,901円	50円	0.50%	
第68期	10,664,578,231	7,657,173,062	7,180	50	0.50	
第69期	10,244,042,696	7,206,730,224	7,035	50	0.50	
第70期	9,896,620,039	6,778,193,629	6,849	50	0.50	
第71期	9,341,384,791	6,396,459,564	6,847	50	0.50	
第72期	8,506,661,654	6,147,699,791	7,227	50	0.50	
第73期	8,283,047,644	5,903,804,956	7,128	50	0.50	
第74期	8,094,160,564	5,730,520,613	7,080	50	0.50	
第75期	7,900,400,324	5,556,470,890	7,033	50	0.50	
第76期	7,652,892,282	5,559,934,877	7,265	50	0.50	
第77期	7,386,231,979	5,839,178,983	7,905	50	0.50	
第78期	7,093,095,185	5,899,597,812	8,317	50	0.50	
第79期	6,931,995,697	5,745,019,665	8,288	50	0.50	
第80期	6,761,787,185	5,539,729,271	8,193	50	0.50	
第81期	6,432,879,058	5,330,912,964	8,287	50	0.50	
第82期	6,284,164,476	5,064,766,723	8,060	50	0.50	
第83期	6,182,621,329	5,093,590,474	8,239	50	0.50	
第84期	6,409,044,186	5,056,496,961	7,890	50	0.50	
第85期	6,347,360,634	4,810,974,528	7,579	50	0.50	
第86期	6,235,950,540	4,527,779,596	7,261	50	0.50	
第87期	6,130,567,871	4,229,283,242	6,899	50	0.50	
第88期	6,048,686,740	4,160,464,177	6,878	50	0.50	
第89期	5,946,466,222	4,136,906,716	6,957	50	0.50	
第90期	5,746,637,282	4,331,199,924	7,537	50	0.50	
第91期	5,583,724,296	4,087,784,784	7,321	50	0.50	
第92期	5,475,340,718	3,976,079,980	7,262	50	0.50	
第93期	5,430,609,444	3,978,564,280	7,326	50	0.50	
第94期	5,399,798,488	3,791,381,358	7,021	50	0.50	
第95期	5,375,628,906	3,907,979,306	7,270	50	0.50	
第96期	4,902,544,962	3,506,092,881	7,152	50	0.50	
第97期	4,926,817,334	3,222,520,157	6,541	50	0.50	
第98期	4,932,019,667	3,280,531,051	6,651	50	0.50	
第99期	4,914,164,001	3,315,645,665	6,747	50	0.50	
第100期	4,872,174,880	3,268,274,044	6,708	50	0.50	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第101期	4,813,587,813円	3,242,866,490円	6,737円	50円	0.50%
第102期	4,794,269,262	3,150,412,105	6,571	50	0.50
第103期	4,799,431,807	3,239,912,092	6,751	50	0.50
第104期	4,774,924,655	3,202,150,980	6,706	50	0.50
第105期	4,792,521,293	3,211,779,168	6,702	50	0.50
第106期	4,811,050,112	3,229,011,576	6,712	50	0.50
第107期	4,845,951,735	3,258,005,821	6,723	50	0.50
第108期	4,853,261,417	3,218,608,330	6,632	50	0.50
第109期	4,845,208,718	3,171,759,670	6,546	50	0.50
第110期	3,653,976,965	2,466,738,102	6,751	50	0.50
第111期	3,633,480,867	2,501,951,552	6,886	50	0.50
第112期	3,605,316,649	2,431,840,703	6,745	50	0.50
第113期	3,556,103,769	2,310,383,892	6,497	50	0.50
第114期	3,392,828,019	2,185,510,585	6,442	50	0.50
第115期	3,309,126,579	2,157,679,743	6,520	50	0.50
第116期	3,218,731,252	2,097,941,349	6,518	50	0.50
第117期	3,164,371,996	2,113,939,618	6,680	30	0.30
第118期	3,087,958,405	2,045,129,220	6,623	30	0.30
第119期	3,003,353,606	2,036,613,562	6,781	30	0.30
第120期	2,897,363,472	1,943,238,199	6,707	30	0.30
第121期	2,787,423,208	1,833,912,605	6,579	30	0.30
第122期	2,684,918,430	1,855,165,520	6,910	30	0.30
第123期	2,624,730,325	1,884,487,678	7,180	30	0.30
第124期	2,590,292,204	1,942,187,649	7,498	30	0.30
第125期	2,445,435,284	1,747,780,074	7,147	30	0.30
第126期	2,234,433,078	1,522,727,316	6,815	0	0.00

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	6,814円25銭
----------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2023年1月12日)

USボンドマザーファンド

《繰上償還(第43期)》信託終了日2023年1月11日

[計算期間：2023年1月11日～2023年1月11日]

「USボンドマザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、1月11日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第43期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行います。米ドル建ての国債、政府機関債、社債、アセットバック証券(ABS)、モーゲージ証券(MBS)等に分散投資を行います。投資する公社債はA-格以上(アセットバック証券(ABS)およびモーゲージ証券(MBS)についてはAA-格以上)の格付を取得しているものに限りません。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。公社債の実質投資比率は、信託財産の純資産総額を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用指図に関する権限は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに委託します。
主 要 運 用 対 象	米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 円 銭	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
39期(2021年7月8日)	19,636		%	%	%	百万円 2,105
40期(2022年1月11日)	20,094		2.3	94.5	2.5	1,933
41期(2022年7月8日)	21,910		9.0	94.6	△1.9	1,876
42期(2023年1月10日)	21,083		△3.8	—	—	1,515
(償還時) 43期(2023年1月11日)	(償還価額) 21,082.55		△0.0	—	—	1,515

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
				騰	落			
	(期 首)		円 銭		%			%
	2023年	1月10日	21,083		—			—
	(償還時)		(償還価額)					
	2023年	1月11日	21,082.55		△0.0			—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

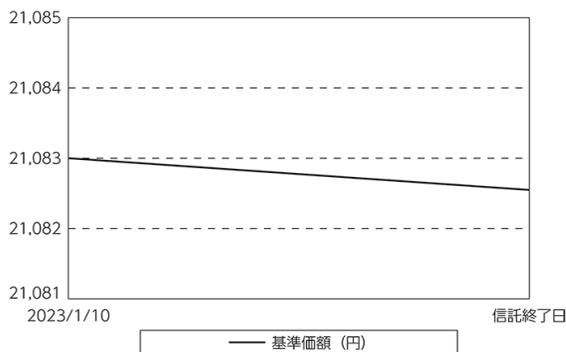
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期間の初めに比べ、概ね横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変化要因

当期間は1日の運用のため、主な変動要因はありません。

●投資環境について

当期間は日本円のための保有で、1日の運用のため、記載すべき事項はありません。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・前期の2022年12月14日以降、繰上償還に向けて保有資産の売却および資金化を行ったことから、当期間（2023年1月11日～信託終了日）は、日本円の保有となりました。

●償還価額

償還価額は21,082円55銭となりました。

○1万口当たりの費用明細

(2023年1月11日～2023年1月11日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年1月11日～2023年1月11日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月11日～2023年1月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月11日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年1月11日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,515,677	100.0
投資信託財産総額	1,515,677	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年1月11日現在)

項 目	償 還 時 円
(A) 資産	1,515,677,698
コール・ローン等	1,515,677,698
(B) 負債	1,205
未払利息	1,205
(C) 純資産総額(A-B)	1,515,676,493
元本	718,924,726
償還差益金	796,751,767
(D) 受益権総口数	718,924,726口
1万口当たり償還価額(C/D)	21,082円55銭

○損益の状況 (2023年1月11日～2023年1月11日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	△ 1,205
支払利息	△ 1,205
(B) 当期損益金(A)	△ 1,205
(C) 前期繰越損益金	796,752,972
償還差益金(B+C)	796,751,767

<注記事項>

- ①期首元本額 718,924,726円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 0円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.108255円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 三菱UFJ 米国債券インカムオープン 718,924,726円

[お 知 ら せ]

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。
 (2023年1月11日)